

令和2年9月10日

報道関係各位

公立大学法人奈良県立医科大学

新型コロナウイルスに対する研究成果について

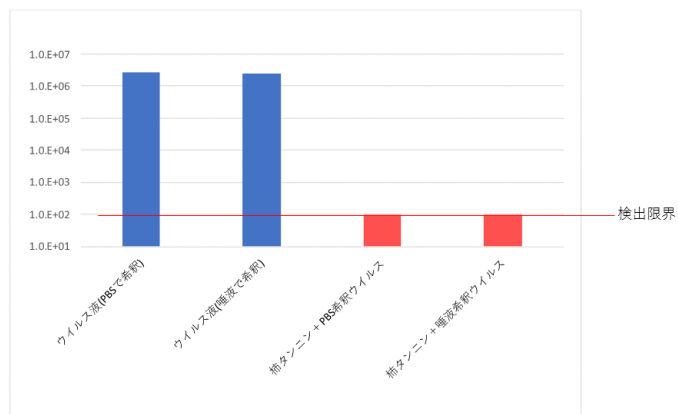
平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、奈良県立医科大学（橿原市：理事長・学長 細井裕司）及び一般社団法人MBTコンソーシアム（橿原市：理事長 細井裕司）は新型コロナウイルスに対する下記の研究成果を挙げることができましたので、お知らせいたします。

記

【研究内容】 柿渋が新型コロナウイルスを不活化させることを発見しました。
（特許出願中）

唾液中の柿タンニンによる新型コロナウイルスの不活化



【研究者】 奈良県立医科大学
免疫学 教授 伊藤 利洋
微生物感染症学 教授 矢野 寿一
MBTコンソーシアム
理事長 細井 裕司

※9月15日(火) 10:30～ 奈良県立医科大学基礎医学棟5階小講義室で、
記者発表を行います。

公立大学法人奈良県立医科大学
研究推進課 産学連携推進係
担当:安田・澤井 TEL:0744-22-3051(内線:2558)